

令和 6 年度 学校関係者評価報告書（令和 5 年度分）

令和 6 年度の学校評価委員会を開催し、自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日：令和 6 年 11 月 12 日（火）

学校関係者評価委員：

企業委員 2 名、有識者委員 1 名、卒業生委員 1 名、高校関係者委員 1 名（計 5 名）

評価コメント：

評価	評価に係る提言・改善等
(1) 教育理念・目標 全項目について適切に運営している。	問題なく実施されている。 国家試験のシラバス変更(AI、セキュリティ)等、最新情報について紹介した。
(2) 学校運営 校務システム（教務、募集）は新システムへ移行中。 教務は年次更新 2/4 年目。募集は今後計画的に移行。	教務・募集の新システム間の連携を強化し、業務の効率化を推進していく。
(3) 教育活動 職員の高齢化が進み、退職による人員不足などのリスクが想定される。	講師職を希望する学生を育成することで人材の確保を図る。また、若手職員の教育体制を整え、育成のスピードを上げる。
(4) 学修成果 指導が難しい学生も増えて来ており、退学率を減らすのに難航している。	科目担任制への移行により、複数の講師が該当学生への接点を持つことにより、複数で指導できる体制にしていき、退学率減少を目指す。
(5) 学生支援 卒業生への支援体制を整える。	同窓会の在り方について、同窓会参加者へのヒアリングやアンケート収集により改善・発展を図っていく。
(6) 教育環境 全項目について適切に運営している。	問題なく実施されている。
(7) 学生の受入れ募集 全項目について適切に運用している。	問題なく実施されている。 R6 年度は九州 4 校でパンフレットや入学制度を統一して募集活動を行っている。

<p>(8) 財務 財務基盤が安定しており健全な学校運営がなされている。</p>	<p>問題なく実施されている。</p>
<p>(9) 法令等の遵守 全項目について適切に運用している。</p>	<p>問題なく実施されている。</p>
<p>(10) 社会貢献・地域貢献 全項目について適切に運用している。</p>	<p>問題なく実施されている。</p>

以上